

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 日本特殊塗料株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4619 URL <http://www.nttoryo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野島 雅寛
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 業務本部長 (氏名) 田谷 純 (TEL) 03-3913-6134
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,116	25.5	79	—	409	—	347	208.8
24年3月期第1四半期	6,470	△17.5	△248	—	△6	—	112	△84.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 374百万円(476.8%) 24年3月期第1四半期 64百万円(△88.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	15	74	—	—
24年3月期第1四半期	5	10	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	37,499	—	19,118	—	49.6	—
24年3月期	38,024	—	18,879	—	48.3	—

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 18,603百万円 24年3月期 18,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00	—
25年3月期	—	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	4.00	—	6.00	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	16,250	12.4	200	185.7	780	141.9	650	84.9	29	40
通期	33,200	3.0	500	△44.2	1,400	△15.0	1,000	△28.0	45	23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	23,611,200株	24年3月期	23,611,200株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,498,272株	24年3月期	1,514,282株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	22,105,823株	24年3月期1Q	22,113,958株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要もあり、景気は穏やかに回復基調にあるものの、欧州債務危機や中国など新興国経済の減速、円高の長期化などの影響で、経済活動の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ関連の市場環境につきましては、自動車関連市場ではエコカー減税や補助金などに支えられ国内の自動車生産は好調を維持しており、塗料関連市場では省エネ関連など一部で需要が回復してまいりました。

このような情勢のもと、当社グループでは、新製品開発や新規顧客の開拓など販売活動を展開するとともに、原価低減活動などの収益改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は81億1千6百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

損益面につきましては、主に売上高の増加により営業利益は7千9百万円（前年同期は2億4千8百万円の営業損失）、経常利益は主に持分法による投資利益により4億9百万円（前年同期は6百万円の経常損失）、四半期純利益は3億4千7百万円（前年同期比208.8%増）となりました。

セグメント別の業績の状況は次のとおりであります。

① 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、生産の効率化と省エネ対策など環境対応型塗料を主力に売上の拡販に取り組みました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、床用塗料は前年同期比11.3%、防水用塗料は前年同期比15.3%と増加しました。また、工事関連売上高は大規模マンション改修工事の受注増により前年同期比22.5%と大幅に増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は33億1千7百万円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益は1億3百万円（前年同期比102.3%増）となりました。

② 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、カーメーカーにおける国内自動車生産台数の増加に伴って前年同期実績を大きく上回りました。

品種別売上高につきましては、防錆塗料は前年同期比84.2%、制振材は前年同期比57.7%、吸・遮音材は前年同期比41.0%とそれぞれ増加した一方、海外向け材料輸出などのその他売上は前年同期比△21.1%と減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は47億9千5百万円（前年同期比38.2%増）、セグメント損失は2千5百万円（前年同期は2億9千9百万円のセグメント損失）となりました。

③ その他

保険代理業の売上高は3百万円（前年同期比14.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億2千4百万円減少し、374億9千9百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少4億9百万円、受取手形及び売掛金の減少2億3千2百万円、有形固定資産の減少1億5千1百万円、投資有価証券の増加2億4千8百万円によるものです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億6千3百万円減少し、183億8千1百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2億8千1百万円、借入金の減少2億2千8百万円、未払法人税等の減少1億9千2百万円によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億3千8百万円増加し、191億1千8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加2億1千4百万円、その他有価証券評価差額金の減少2億7百万円、為替換算調整勘定の増加2億2千1百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね想定の範囲内で推移しているため、通期連結業績予想につきましては平成24年5月9日に発表いたしました連結業績予想を修正しておりません。

なお、業績予想は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,679,265	4,269,904
受取手形及び売掛金	10,063,633	9,830,696
商品及び製品	1,003,942	1,054,598
仕掛品	268,330	285,519
原材料及び貯蔵品	788,155	814,704
繰延税金資産	368,198	369,398
その他	484,055	163,850
貸倒引当金	△11,564	△2,823
流動資産合計	17,644,017	16,785,848
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,384,439	3,354,270
機械装置及び運搬具(純額)	2,564,999	2,457,125
その他(純額)	4,461,811	4,448,249
有形固定資産合計	10,411,250	10,259,646
無形固定資産	103,899	101,634
投資その他の資産		
投資有価証券	7,681,782	7,930,547
繰延税金資産	483,546	612,703
その他	1,705,066	1,813,943
貸倒引当金	△5,176	△4,578
投資その他の資産合計	9,865,220	10,352,617
固定資産合計	20,380,371	20,713,899
資産合計	38,024,388	37,499,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,141,367	7,860,291
短期借入金	3,732,144	2,087,334
未払法人税等	317,882	125,188
役員賞与引当金	32,050	—
その他	2,547,632	2,536,078
流動負債合計	14,771,077	12,608,893
固定負債		
長期借入金	1,469,023	2,885,404
退職給付引当金	2,801,712	2,800,628
その他	102,824	86,538
固定負債合計	4,373,559	5,772,571
負債合計	19,144,637	18,381,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,368	4,362,942
利益剰余金	9,582,093	9,797,021
自己株式	△499,710	△495,614
株主資本合計	18,197,836	18,417,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,147,608	940,068
為替換算調整勘定	△975,147	△754,010
その他の包括利益累計額合計	172,461	186,058
少数株主持分	509,453	514,790
純資産合計	18,879,750	19,118,283
負債純資産合計	38,024,388	37,499,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	6,470,135	8,116,990
売上原価	5,465,825	6,576,928
売上総利益	1,004,309	1,540,062
販売費及び一般管理費	1,252,332	1,460,229
営業利益又は営業損失(△)	△248,022	79,833
営業外収益		
受取配当金	28,393	31,372
持分法による投資利益	207,805	333,997
その他	63,998	34,124
営業外収益合計	300,197	399,495
営業外費用		
支払利息	28,643	22,741
為替差損	28,245	32,432
その他	1,828	14,921
営業外費用合計	58,717	70,095
経常利益又は経常損失(△)	△6,542	409,233
特別利益		
受取保険金	83,590	2,192
特別利益合計	83,590	2,192
特別損失		
固定資産処分損	5,960	6,841
投資有価証券売却損	—	11
投資有価証券評価損	2,255	—
会員権売却損	—	500
特別損失合計	8,216	7,352
税金等調整前四半期純利益	68,831	404,074
法人税等	△56,622	43,490
少数株主損益調整前四半期純利益	125,454	360,583
少数株主利益	12,747	12,587
四半期純利益	112,706	347,996

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	125,454	360,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147,073	△202,783
為替換算調整勘定	76,774	—
持分法適用会社に対する持分相当額	9,718	216,380
その他の包括利益合計	△60,581	13,596
四半期包括利益	64,873	374,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	52,125	361,593
少数株主に係る四半期包括利益	12,747	12,587

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 平成 23年 4月 1日 至 平成23年 6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,997,629	3,469,414	6,467,044	3,091	6,470,135	—	6,470,135
セグメント間の内部売上高 又は振替高	900	—	900	—	900	△900	—
計	2,998,529	3,469,414	6,467,944	3,091	6,471,035	△900	6,470,135
セグメント利益又は セグメント損失(△)	51,227	△299,808	△248,580	557	△248,022	—	△248,022

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成 24年 4月 1日 至 平成24年 6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,317,855	4,795,600	8,113,455	3,534	8,116,990	—	8,116,990
セグメント間の内部売上高 又は振替高	900	—	900	—	900	△900	—
計	3,318,755	4,795,600	8,114,355	3,534	8,117,890	△900	8,116,990
セグメント利益又は セグメント損失(△)	103,624	△25,452	78,172	1,661	79,833	—	79,833

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

この変更によるセグメント利益又はセグメント損失(△)に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。